

報道関係各位

株式会社イーオン

イーオン、中学・高校教師を対象とした「英語教師セミナー」開催 ～英語教育の課題を解決するための英語指導ノウハウを提供～

- 大阪：2014年7月26日（土） 12:00～17:00 イーオン関西本部
- 東京：2014年8月9日（土） 12:00～17:00 イーオン東京本社

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：三宅義和、以下「イーオン」）は、中学・高校教師を対象に、今後の英語教育を見据えたイーオンの指導方法を紹介する参加費無料の「英語教師セミナー」を大阪（7月26日）、東京（8月9日）の2会場でそれぞれ開催します。

現在、日本の英語教育の現場では、文部科学省が新学習指導要領を施行したことにより、中学校では授業英語の時間数を増強、高校では教師が原則英語を使用して指導する方針が取られています。さらに、2020年には学校の英語教育をこれまでより発展させる内容の学習指導要領の施行も検討されています。小学3～4年生での英語の早期導入や5～6年生での教科化、中学生に原則英語で指導することや、高校生が英語でディベートできるようにすることなどが検討され、教員の生徒への指導方法について、早期の対応が求められています。



このような英語教育を取り巻く現状を踏まえ、イーオンでは今回初の試みとして、英語教師向けのセミナーを実施します。本セミナーでは、イーオンが得意とする英語を英語で教える手法や、英語4技能（読む・書く・聞く・話す）の効率的な習得方法など、40年以上にわたる指導ノウハウを活かし、学校教員の英語指導に関する問題解決をはかるとともに、日本の英語教育の発展に寄与します。

本セミナー登壇者には、文部科学省で英語教育に関する企画立案などを担当されている葛城崇氏（文部科学省 英語教育プロジェクトオフィサー）を迎え、グローバル化に対応した新たな英語教育についてご講演いただき、今後の教育指導のあり方を考えていきます。

また、TOEFL iBT®テストを生徒に指導する者に対して指導を行える資格（※1）を持つイーオン講師が、英語で効果的に教える手法を、実践を交えレクチャーするほか、近年の大学受験で採用され始めているTOEFL iBT®などの新たな大学受験英語の動きに関しても触れ、必要となる英語力や指導力について理解を深めていきます。

※1 「Propell® Workshop for the TOEFL iBT® Test」修了者。日本で修了認定された講師14名のうち12名が、イーオンの講師です。

～本イベントに関する読者のお問い合わせ先～

イーオンインフォメーションセンター TEL：0800-111-1111（フリーコール）

（月～金：10時～21時／土日祝：10時～19時）

※携帯・PHSからつながりますが、一部の電話機およびIP電話からはつながりません。

URL：<http://www.aeonet.co.jp/information/newsrelease/20140625.html>

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～

株式会社イーオン 広報課

担当：森田

TEL：03-5381-0212 FAX:03-5381-1501

E-mail:smorita@corp.aeonet.co.jp URL：<http://www.aeonet.co.jp/>

Facebook 公式ページ「英会話イーオン」<https://www.facebook.com/aeonet.co.jp>

【中学・高校の英語教師セミナー詳細】

■セミナー概要

講座名	中学・高校の英語教師セミナー	
日時	東京 2014年8月9日(土) 12:00~17:00	大阪 2014年7月26日(土) 12:00~17:00
定員	東京 100名	大阪 35名
会場	【東京】 株式会社イーオン東京本社 大ホール 東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 16F	【大阪】 株式会社イーオン関西本部 大阪府大阪市中央区北浜 3-5-29 日本生命淀屋橋ビル 3F
参加対象	中学校および高校で英語教育に携わる教員	
お申込み方法	特設サイトお申込みフォームより URL: https://www.aeonnetcampus.com/aeonnews/seminar	
お問い合わせ	フリーコール TEL: 0800-111-1111	
主催	株式会社イーオン	
協賛	株式会社 mpi 松香フォニックス/株式会社留学ジャーナル	

■セミナースケジュール (東京・大阪 共通)

時間	内容
12:00~12:30	基調講演 グローバル化に対応した英語教育 講師：葛城 崇氏 (文部科学省 英語プロジェクトオフィサー)
12:30~13:20	英語で効果的にレッスンをするために Part1 ・Classroom English について ・良い Classroom English とは? (グループワーク) ・Classroom English 実践練習 (会話文を活用)
13:20~13:30	休憩
13:30~15:30	英語で効果的にレッスンをするために Part2 ・Classroom English 実践練習 (文法セクションを活用) ・Classroom English 実践練習 (リスニングとスピーキング)
15:40~17:00	新大学受験(TOFEL iBT®などを含む)に対応できる英語力を養うために

※スケジュール・内容は変更になる場合がございます。

■基調講演 登壇者



葛城 崇 氏
文部科学省 初等中等教育局国際教育課 英語プロジェクトオフィサー

楽天株式会社グローバル人事部副部長。
社内公用語英語化“Englishnization”をプロジェクトリーダーとして推進。
2014年5月より現職として、英語教育に関する企画立案などを担当。

■イーオン教務課 登壇者



葉袋 佐恵子

国分寺校、新宿西口校で教務主任として約7年勤務。現在は、東京本社教務課トレーナーとして、教師の育成、研修を担当。TOEIC®テスト満点教師勉強会、TOEFL iBT®セミナーなど東京本社主催の各種セミナーにて講師を務める。



君嶋 豊

浜松町校、八重洲口校、横浜本校の教務主任として約7年勤務。現在は、東京本社教務課トレーナーとして、教師の育成、研修を担当。米国でのビジネス経験を活かしてビジネス英会話クラスや、資格試験対策クラスの経験も豊富。



児玉 正和

垂水校、塚口校で教務主任として勤務。教務課 **Emergency Teacher** として関西エリアの学校でレッスンを担当。外国人教師の採用担当として、海外リクルーティングオフィスにて勤務。現在は関西本部教務課トレーナーとして邦人教師・外国人教師の育成、研修を担当。



伊熊 文

明石校にて教務主任として、なんば校にてマネージャー、教務主任として勤務。現在は関西本部教務課トレーナーとして、教師の育成、研修を担当。

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」導入しています。
- 外国人教師の99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。
- 文部科学省所管の「全国外国語教育振興協会」の加盟校です。

株式会社イーオン（本社所在地：東京都新宿区、代表者：三宅義和）は、現在、全国主要都市に253校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。生徒数10万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。イーオンの詳細は、<http://www.aeonet.co.jp/> をご参照ください。